



「じぶんの町を良くするしくみ。」

赤い羽根共同募金に ご協力お願いします。

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。



令和6年度 頸城区募金目標額 1,937,000円

頸城区、上越市内の福祉のために使う募金 1,154,000円

新潟県内の福祉のために使う募金 783,000円

*令和7年度事業の活動費になります。

募金の方法

戸別募金……町内会長さんに取りまとめをお願いします。

目安として1世帯あたり600円のご協力をお願いいたします。

法人募金……区内企業の皆様に募金をお願いします。

学校募金……区内小中学校の、児童、生徒、教職員の皆様をお願いします。

職域募金……職場で募金をお願いします。



募金の主な使いみち

- *「ふれあいいきいきサロン」地域の公民館等で、住民が交流や親睦を深める活動を支援します。
- *「地域懇談会」地域の福祉課題等を把握する機会として、懇談会を実施します。
- *「福祉教育推進」区内保育園、小中学校や住民に対して、福祉に関する活動を支援します。
- *「ボランティアセンター」ボランティアの活動支援のため、情報提供や研修会を開催します。
- *その他、災害発生時の活動支援や子育て支援など、身近な福祉活動に使われます。

社協会費納入のお礼

皆様からのご理解とご協力により会費を頂きました。
誠にありがとうございました。

金額 1,402,800円 (2,338 世帯)

会費は上越市社会福祉協議会の運営や地域福祉活動推進のため、
有効に活用させていただきます。



ありがとうございました



～24 時間チャリティ募金活動～

頸城支所では、8/4「くびきの祭典」にて、今年も24
時間テレビチャリティ募金を実施しました。多くの方か
らご協力をいただき、ありがとうございました。

募金総額 8,629 円は、
全額 24 時間テレビチャ
リティ委員会に送金させ
ていただきました。
集まった募金は、国内外の
「福祉」「環境」「災害支援」
等に活用されます。



始めませんか？

～ふれあい・いきいきサロン～

「ふれあい・いきいきサロン」は、地域の皆さんが主体
となり、気軽に集い、楽しく交流する場です。交流し、
身体を動かしたり笑ったりすることで、仲間づくりや
生きがいづくり、健康増進にも効果があります。

頸城支所では、サロンの立ち上げから継続していくた
めの支援をしています。

お気軽に
ご相談く
ださい。



お知らせ

「知って得する防災講座～災害に備えて～」

「いざ」という時に自分の命や家族の命を守るために、防災について聞いて、
作って、食べて災害に備えてみませんか？ どなたでも参加出来ます。

【1 回目】

日時：11月14日(木) 10:00～13:00 (受付9:30～)

会場：ユートピアくびき希望館 2階 生活工房室

内容：身近な物で役立つ防災用品について・非常食を使ったクッキング

申込：11月7日(木)までに、頸城支所【☎530-4361】まで申し込みください。

【2回目】

日時：11月30日(土) 10:00～11:30 (受付9:30～)

会場：大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

内容：避難について知る！考える！

申込：11月22日(金)までに、頸城支所【☎530-4361】まで申し込みください。



防災グッズの
お土産あります！

※どちらも参加費無料、どちらか1回でも参加できます。

頸城支所だよりは、赤い羽根共同募金配分金を活用し発行しています。

